様式４

**※記入例（赤字）は提出時に削除してください。**

※提出時のファイル名は、(事業者名)誓約書としてください

令和4年　月　日

EnjoySAKE！ プロジェクト事務局　殿

　　　　　　　　応募者 住所

　 　　　　　　　氏名 　法人にあっては名称

代表者印を押印してください。

　 及び代表者の氏名 印

誓約書

　当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、国税庁｢日本産酒類の販路拡大・消費喚起に向けたイベント推進事業（以下「Enjoy SAKE! プロジェクト」といいます。）」の応募をするに当たって、また、本事業の実施期間内及び完了後においては、Enjoy SAKE! プロジェクト」公募要領に記載されている要件を遵守・履行すること、及び下記事項に相違ないことを誓約いたします。

記

１．暴力団排除に関する誓約事項（別紙）

２.　国の行政機関から補助金等停止措置又は指名停止措置等を受けておりません。

３．今年度、｢Enjoy SAKE! プロジェクト」以外から補助金を受給した場合は申告します。

４． 今年度、｢Enjoy SAKE! プロジェクト」以外から費目の重なりうる補助金を受給した場合は返戻します。

５． 今年度、｢Enjoy SAKE! プロジェクト」において、事業の推進に当たり事業事務局及び国税庁（国税局を含む。）の職員からの指示の求めに応じ、その指示に応じます。また、事業の進捗や成果を提供するとともに、本事業のとりまとめ・広報物作成のために取材等があった場合、協力します。

６． 今年度、｢Enjoy SAKE! プロジェクト」において収益が生じた場合は申告します。また、収入金と支弁金との最終的な収支の結果、発生する収益に対応する金額を差し引いて経費が支弁されることに応じます。

７．事業に関わっている全ての応募者の総意として申請します。

別紙

暴力団排除に関する誓約事項

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、本事業への応募をするに当たって、また、本事業の実施期間内及び完了後においては、下記のいずれにも該当しないことを誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

1. 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
2. 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
3. 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
4. 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき。